

プログラム

I. 研究会設立報告 13:00～13:20

1. 挨拶(13:00～13:05) 沢田誠二 (京都教育大学名誉教授)
2. 設立経過報告(13:05～13:20) 北山 隆 (近畿大学大学院農学研究科)

II. 研究課題紹介 13:25～

1. 田中康雄(大洋香料(株)) 13:25～13:45 ハナショウガの生産性と今後の見積、およびゼルンボンの精製に関する調査および基礎研究
2. 澤蘭・石田太郎(株サカタ) 13:47～14:07 ハナショウガの栽培法の確立と今後の可能性
3. 棚橋光彦(岐阜大学応用生物科学部) 14:09～14:29 圧縮水蒸気蒸留によるゼルンボンの抽出と精製

休憩 10 分程度

4. 北山隆(近畿大学大学院農学研究科) 14:40～15:00 ゼルンボンの反応性検討
5. 高谷光(大阪大学大学院基礎工学研究科) 15:02～15:22 計算法的アプローチによるゼルンボンの制御
6. 河合靖(長浜バイオ大学バイオサイエンス学部) 15:24～15:44 ゼルンボン化学の結晶学的アプローチと解析および生体触媒を用いた有用物質生産

休憩 10 分程度

7. 大東肇・村上明(京都大学大学院農学研究科) 15:50～16:10 ゼルンボンとその誘導体の生理活性検討
8. 内海龍太郎(近畿大学大学院農学研究科) 16:12～16:32 ゼルンボンの生合成解明検討

III. 今後の展望 16:40～16:50

宮脇英昭 (大洋香料(株))

IV. 謝辞

野坂能寛 (大洋香料(株) 研究所所長)

V. 大洋香料(株)研究所内見学

VI. 情報交歓会 17:15～19:00